

平成30年12月26日（水曜日）

美里町議会行財政・議会活性化
調査特別委員会会議録

（第1日目）

平成30年 美里町議会行財政・議会活性化調査特別委員会会議録（第1号）

平成30年12月26日（水曜日）

出席委員（15名）

委員長 我妻 薫 君

副委員長 鈴木 宏通 君

委員 吉田 眞悦 君

吉田 二郎 君

手島 牧世 君

藤田 洋一 君

柳田 政喜 君

櫻井 功紀 君

千葉 一男 君

村松 秀雄 君

平吹 俊雄 君

佐野 善弘 君

山岸 三男 君

前原 吉宏 君

福田 淑子 君

欠席委員（なし）

議長 大橋 昭太郎 君

議会事務局職員出席者

議会事務局長 吉田 泉 君

事務局次長兼議事調査係長 高橋 美樹 君

主 事 高橋 秀彰 君

平成30年12月26日（水曜日） 午前10時00分 開議

第1 議会報告会取りまとめについて

第2 平成30年議会報告会の検証と次年度への提案について

本日の会議に付した事件

第1 議会報告会取りまとめについて

第2 平成30年議会報告会の検証と次年度への提案について

午前 10 時 00 分 開議

- 委員長（我妻 薫君） 年の瀬も迫ってまいりましたが、本日は大変御苦労さまでございます。
着座にて進めてまいります。

ただいまから行財政・議会活性化調査特別委員会を開きます。

議会報告会取りまとめ（案）及び平成30年議会報告会検証と次年度への提案（案）につきましては、既に皆様にお届けしたとおりであります。

ただいまの出席委員15名でありますので、本特別委員会は成立いたしております。

これより本日の会議を開きます。

日程第 1 議会報告会取りまとめについて

- 委員長（我妻 薫君） 日程第 1、議会報告会取りまとめについてを議題といたします。

議会報告会実施要綱では、議会報告会での意見、要望、提言等について各班で取りまとめたものを合同会議で調整、分類し、行財政・議会活性化調査特別委員会で整理し、確認することとしております。班ごとに取りまとめをしていただき、それをもとに合同会議で作成した議会報告会取りまとめ（案）をお手元に配付いたしているところであります。

まず、案について合同会議座長から説明をいただきます。鈴木宏通座長、登壇願います。

〔鈴木宏通合同会議座長、登壇〕

- 合同会議座長（鈴木宏通君） 議会報告会合同会議座長の鈴木宏通でございます。

お手元の議会報告会取りまとめ（案）について御説明させていただきます。

まず最初に、1 ページをお開きください。

10月22日から25日までの4日間にわたります、会場及び参加者数、時間、担当議員の結果一覧表でございます。12会場全体での参加者数は156人で、1会場平均13人という状況でありました。昨年の131人より25人多くとなっておりますが、参加者7人以下の会場が4会場あり、会場によって参加者数の開きが大きかったということが言えます。

議会報告会で出された質問、意見・要望については、各班長から報告されたものから、内容が同じようなものなどを整理することによって、記載のとおり、議会関係が97件、執行部に伝えるものとして53件、計150件に整理しておりますことをまず御了承願いたいと思います。

次に、2 ページに記載例を載せてありますので、3 ページ以降の表の記載については、記載例を参考にお読み取りいただきたいと思います。

なお、今回、1 班につきましては2 日目に午前と午後の2 回の開催となっていることから、

午前については102A、午後については102Pと、AM、そしてPMの頭文字を表記しております。

3ページから7ページの整理番号39までについては、議会に対しての総務、産業、建設常任委員会の研究テーマに関する内容で、質問、意見・要望の順で、報告会での説明で納得いただいたもの、あるいは常任委員会の研究の中で検討すべきものではないかと思われるものについて報告しております。

整理番号40から10ページの整理番号63までについては、教育、民生常任委員会の研究テーマに関する内容で、総務、産業、建設常任委員会と同様の整理としております。

整理番号64から15ページの整理番号97までについては、2つの常任委員会の研究テーマ以外の主に懇談で出された内容で、今後議員活動などに資するために共有化するもので、同様の整理としております。

16ページ以降については、執行部に伝え、対応していただくか、検討していただくものと判断し整理したものでございます。本日御確認いただければ、執行部側に伝えて対処方をお願いしたいと考えております。

以上で議会報告会取りまとめ（案）についての報告を終わります。

- 委員長（我妻 薫君） これをもって、合同会議座長の説明を終わります。

これより、案について委員各位の御意見をいただきたいと思います。御意見ありませんか。（「なし」の声あり）

御意見がないようですので、議会報告会取りまとめについては案のとおりとしたいと思います。ですが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、議会報告会取りまとめについては案のとおりとすることに決しました。

なお、執行部に対する項目につきましては、早速議長を通して伝達し、執行部での対応を求めることにしたいと思います。また、議会報告会結果につきましては、後日、町の行政情報コーナー及びホームページで公表したいと思います。

日程第2 平成30年議会報告会の検証と次年度への提案について

- 委員長（我妻 薫君） 日程第2、平成30年議会報告会の検証と次年度への提案についてを議題といたします。

議会報告会実施要綱では、検証と次年度実施に向けた提案については合同会議で行うこととしており、合同会議で作成した平成30年議会報告会検証と次年度への提案（案）をお手元に配付しているところであります。

まず、案について合同会議座長から説明をいただきます。鈴木宏通座長、登壇願います。

〔鈴木宏通合同会議座長、登壇〕

○合同会議座長（鈴木宏通君） 議会報告会合同会議座長の鈴木宏通でございます。

お手元の平成30年議会報告会検証と次年度への提案（案）について御説明させていただきます。

経過については、今、委員長からもありましたとおり、議会報告会実施要綱6（2）1）において、合同会議が当該年の議会報告会について検証し、次年度実施における提案を行うこととしておりますので、このことにより、合同会議での検証のまとめを行い、次年度への提案を行うものであります。

検証結果につきましては、取りまとめでも述べたこととも重複がありますが、1つ目として、平成30年議会報告会は12会場で開催し、参加者は156名で、昨年より25名増加しましたが、7名以下の会場が4会場あり、会場によって参加者数に大きな開きがありました。また、若い方や女性の参加者が少ない状況が見られました。

2つ目として、開催場所と開催時間の選定に当たっては、地元の意向を反映できるかどうか課題であるいたしました。

3つ目としては、議会報告会資料について、わかりやすさ、配布の仕方などの意見が出されておりました。

4つ目としては、懇談会方式を取り入れ、政策提言に反映すべく、常任委員会の研究テーマを中心に町民から活発な意見をいただきました。また、意見・要望などについては引き続き執行部に関する事項が多かったということがあります。

5つ目としては、町民の声を直接かつ広く聴取し、取りまとめに当たってはそれらを集約して全議員の共有化に重点を置くことを再確認いたしました。

次に、次年度への提案としましては、今回は合同会議での方向性は示さず、本特別委員会第2分科会で行われている、開かれた議会についての「議会報告会」の検証・検討に委ねるという提案といたしました。

以上で平成30年議会報告会検証と次年度への提案（案）についての報告を終わります。

○委員長（我妻 薫君） これをもって、合同会議座長の説明を終わります。

これより、案について委員各位の御意見をいただきたいと思います。御意見ありませんか。
平吹委員。

○委員（平吹俊雄君） 平吹でございます。

検証結果の２番目でございますが、場所と時間ですね。ここに地元の意向を反映ということなんですが、私も経験上、その選定に当たってきたわけでございますけれども、今までの考え方としては、いわゆる参加人数の多いところ、それから順繰りと回っているというような状況でありました。

そこで、地元の意見ということなんですが、これは今回の議会報告会で住民から出されたのか、それとも合同会議の中でこれを見直したほうがいいのかというような形なのか、その辺ちょっとお聞かせ願いたいと思います。

○委員長（我妻 薫君） 合同会議座長。

○合同会議座長（鈴木宏通君） ただいまの質問につきまして、開催場所、例えば開催時間につきまして、今回、議会報告会会場にて住民の方々から御要望として承ったものでございますので、そのとおり私たちも合同会議の中で判断しまして、この検証の結果に取り入れたものでございます。

○委員長（我妻 薫君） 平吹委員。

○委員（平吹俊雄君） 私も第２分科会の委員として、これから、どうなんでしょうか、事前にそういう住民あるいは町民の意見を聞いてから判断するのか、今までどおりしたほうがいいのか、その辺、分科会としても考えていくのかなと、こう思っているわけですが、その辺はもっと深く議論したかどうか、その辺お聞きしたいと思います。

○委員長（我妻 薫君） 合同会議座長。

○合同会議座長（鈴木宏通君） 最後の部分で来年度に向けてのことで、今現在、第２分科会で行われていることを十分に踏まえまして、合同会議においてですが、その辺は第２分科会のほうの考えということでお任せをしたいということで検討いたしました。

○委員長（我妻 薫君） ほかに御意見ありますか。村松委員。

○委員（村松秀雄君） 村松です。

次年度への提案ということでお尋ねをしたいと思います。特別委員会の第２分科会に委ねるという形で合同会議の座長のほうから出されましたけれども、これ、毎年、今後議会報告会をやっていくとすれば、この第２分科会の結論を、この案が通ればですけれども、いつごろまでに検証結果、結論を出さなければいけないのかなという、その時期的なものについてはどうお

考えになっておりますでしょうか。

○委員長（我妻 薫君） 合同会議座長。

○合同会議座長（鈴木宏通君） そのことに関しましては、合同会議の中では検討しておりません。第2分科会の進行の推移を見守るということの判断でございます。

○委員長（我妻 薫君） ほかに御意見ありませんか。（「なし」の声あり）

御意見がないようですので、平成30年議会報告会の検証と次年度への提案については案のとおりとしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（我妻 薫君） 御異議なしと認めます。よって、平成30年議会報告会の検証と次年度への提案については案のとおりとすることに決しました。

以上をもちまして、行財政・議会活性化調査特別委員会の本日の会議を終了いたします。

大変御苦労さまでございました。

午前10時17分 閉会

上記会議の経過は、事務局長吉田 泉が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

平成30年12月26日

委員長